

## 2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	皮膚科学Ⅱ	必修 選択	選択必修	年次	2	開講区分	1セメスター
コース	エステコース	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日・時限	水曜日 1限
教員	早稲田三恵						

【到達目標】皮膚は私たちの身体を守るバリアとして、体表面全体を覆う最大の臓器であり、紫外線や乾燥などの影響をお防ぎ、身体の内部のホメオスタシスに大きな役割を果たしていることを理解する。この皮膚の働きとしくみを理解し美しく健康に保つためのスキンケアの方法を学ぶ

【授業の学習内容】皮膚の構造と働き、皮膚の細部の機能、肌と環境、肌分析を知る事でエステティックの知識と技術の連動を行う

【教員実務経歴】エステティシャンとして長きに渡りフェイシャルトリート、ホテイトリートメント、リンパドレナージュ、痩身エステ、フライタルエステに励みエステサロンを営む

	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	講義	皮膚の基本知識の復習	
2	2回目	講義	美容上大切な皮膚の6つの働きについて、皮脂膜、角質層バリア、表皮ターンオーバー	
3	3回目	講義	美容上大切な皮膚の6つの働きについて、メラノサイトの働き、毛細血管の働き、線維	小テスト5点
4	4回目	講義	肌の美しさを損ねる要因、紫外線、寒気、乾燥、加齢	
5	5回目	講義	肌の美しさを損ねる要因、女性のリズム、精神的ストレス、胃腸の不調、生活習慣	小テスト5点
6	6回目	講義	さまざまな肌の状態、美しい肌、衰えた肌、色素沈着、	
7	7回目	講義	中間試験	中間試験20点
8	8回目	講義	さまざまな肌の状態、、ニキビ、肌荒れ、敏感	
9	9回目	講義	肌と環境、肌と地域気候、	小テスト10点
10	10回目	講義	肌と環境、肌と気候の季節区分	
11	11回目	講義	肌分析、考慮するポイント	小テスト10点
12	12回目	講義	肌分析、肌質チェック項目	
13	13回目	講義	肌分析、肌タイプ	
14	14回目	講義	期末試験	期末試験50点
15	15回目	講義	期末試験フィードバック・成績評価	

準備学習  
時間外学習

準備：  
時間外学習：授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法

●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)  
 ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)  
 ◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 、  
 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生への  
メッセージ

教科書を忘れずに持参し、授業内容は毎回ノートを取って下さい。皮膚の細部の機能を知りトリートメント、スキンケアに役立てましょう

【使用教科書・教材・参考書】新エステティック学理論編Ⅰ AEA皮膚科学